



総支配人 ケレンミアーズさん

私の出身地のオーストラリアでは、まちのシンボルのハーバーブリッジを歩いたり、自転車で人気スポットを巡ったりするツアーやイベントが数多く用意されています。観光客にまちの魅力伝えることが、おもてなしの一つの形だと考えているのです。京都は四季折々の美しさにあふれた素晴らしいまちですが、京都を何度も

訪れるリピーターを満足させるような、地域の人と一体となった取り組みが少ないように思います。特に、御所周辺には観光ガイドマップには載っていないけれど、インバウンドのお客様の心に響くモノ・コトがたくさん埋もれています。これからもモーニングツアーなどを通して、地域の魅力を掘り起こし、私たちしかできないおもてなしを提供していきたいと思えます。



和の趣を感じさせる 至極の 京都ステイ

こころを込めて
我が社のおもてなし

ノク 京都ホテル (Roxy-Kyoto Hotel 合同会社)

代表者 / テオ・ホン・ヨウ・クリス
住 所 / 京都市中京区大倉町205-1
TEL / 075-211-0222
URL / <https://www.nokuroxy.com/>

御所を望む絶好のロケーションに建つ、モダンで温かみのあるブティックホテル。全81室と決して大きくはありませんが、「スタッフ一人ひとりがコンシェルジュの気持ちで」というように、お出迎えからお見送りまで、お客様との距離間の近さを生かしたフレンドリーなサービスを心がけています。

数多く訪れるインバウンド観光客のニーズに応えるため、「京都らしい文化や伝統が感じられるおもてなし」と総支配人のケレンさん。各部屋は焼物や漆器など洗練された和のアートで飾られ、京都で過ごす贅沢なひとときを演出してくれます。昨年12月からは、京都市認定の通訳ガイドとともに御所界隈を散策するモーニングツアーを開催。地元の商店街で交流を深めたり、京人形や竹材、漆器などの工房で伝統の技を体験したりと、京都のダイープな魅力に迫る「路地裏観光」が人気で、宿泊中に何度も参加するお客様も少なくないそうです。

今後は、スマートフォンを使って様々なサービスを手のひらで提供するハンディ・コンシェルジュの展開など、「観光ニーズの多様化に対応して、決して数値化されないおもてなしの形を考えていきたいですね」とケレンさんは話します。
新緑に彩られた京都のまちは魅力がいっぱい。スタッフがあなたただけのとおきのお京都をご案内します。